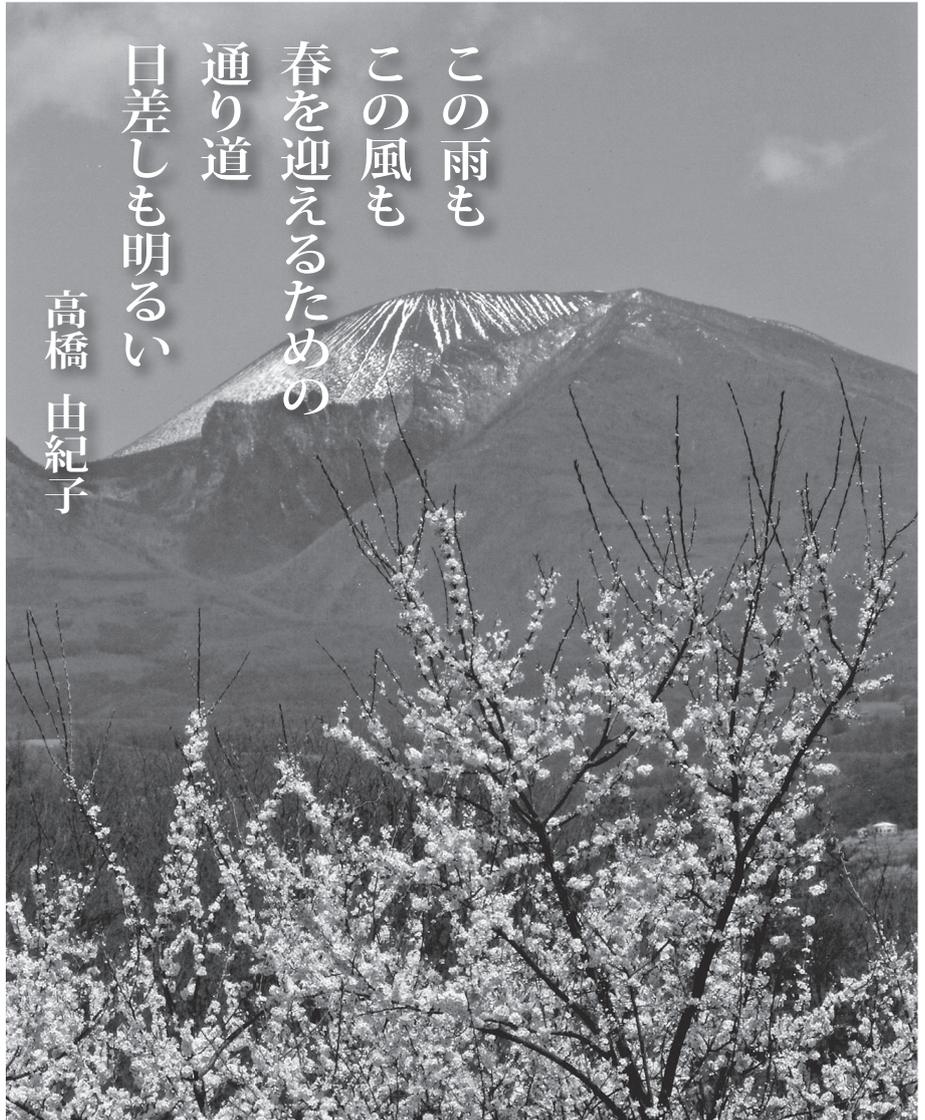




発行／小諸市公民館
編集／館報編集委員会
〒384-0801
長野県小諸市甲1275-2
☎0267-23-8880

五行歌で
四季をうたう



この雨も
この風も
春を迎えるための
通り道
日差しも明るい

高橋 由紀子

〈五行歌とは〉

思ったことをそのままのこと
ばで、五行に表す新しい形式
の歌。全音数や季語などの制
限はありません。

こもろ五行歌の会

※写真撮影は
会員の倉本妙子さん

女兒の成長や幸福を願う
「ひな祭り」、ひな人形を飾り
桃の花、ひなあられ、菱餅、
白酒をひな人形に供え、その
ひな人形という小さな人形で
遊ぶことが平安時代からあり
ました。

また、身の穢れや災いを紙
で作った人形に移し、それを
川に流して厄払いをした「流
し雛」の風習が「ひな祭り」
の起源の様です。

全国的に行事が行われるよ
うになるのは明治以降のこと
であり、日本各地にも個性的
な「郷土雛」もありましたが
「変わり雛」などの着想の面白
さを競う人形も生まれました。
近年は家族構成や住宅事情
などからケースに入った木目
込み人形や、団地サイズも現
れ多様化しています。

春夏秋冬、日本各地で行わ
れる伝統文化や祭り芸能、古
き良き時代のこととは思わず
に、現在の生活と組み合わせ
「生活の中の文化」と考え、
共に継続していきたいと思っ
ます。

編集委員 宮坂 武善

